関西あさくら会

関西とあさくら
第９号

発　行
大阪府大東市氷野
2丁目3番7号
関西あさくら会
TEL：072-870-8881
FAX：072-872-3331

関西あさくら会の皆様　　朝倉市長　森田俊介

関西あさくら会の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。
現在、朝倉市では国と地方が一体となって進める「地方創生」において、市民の方にもご参加いただき創生会議を設置し、地方の特性を踏まえた地方版総合戦略の策定を行っております。
人口減少問題を克服するために、将来にわたって持続的な地域の創出を目指し、より一層の創意工夫により、地域の特色や地域資源を生かし、活気あふれる魅力的な地域づくりの施策を総合戦略に盛り込み取り組んでまいります。
また、朝倉市は来年3月に甘木市・朝倉町・杷木町が合併して10年を迎えることとなります。
ふるさと朝倉への愛着と誇りを再認識する機会とし、なお一層の一体感の醸成と、市と市民が一体となって、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現を目指してまいりますので、引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げる次第であります。
結びに、関西あさくら会の益々のご隆盛と会員皆様のご多幸ご活躍を心から祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

皆様へのご挨拶　　朝倉商工会議所会頭　小川哲彦

関西あさくら会の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また日頃より、朝倉商工会議所の事業に、格段のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、日本経済はなだらかな回復基調にあると報じられていますが、地方では人口減少に伴う市場の縮小、企業数の減少等により地域経済の疲弊が深刻化しています。
わが国が本格的な景気回復と持続的な経済成長を実現するには、中小企業の活力強化と地域の活性化を図ることが不可欠であります。それには「交流人口を増大させることが必要である」といわれています。朝倉地域においても例外でなく、将来消滅都市の中にも名前があげられている状況にあります。様々な地域交流と連携する事により、地域の発展が図られるものと確信しており、貴会とのビジネス交流により、互いに連携を図りながら各々の役割を果たし、飛躍を図って参りたいと存じます。
最後に「関西あさくら会」の発展と、会員の皆様の健勝を、お祈り申し上げます。　H27.09.18

皆様、お元気でしょうか。　　関西あさくら会会長　酒井康隆

いつもながら関西あさくら会には暖かいご支援を賜り感謝いたしております。
このところ、国の内外を問わず決して平穏無事とは言い難い日々が続いておりますが、会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。めっきり涼しくなり、お風邪など召さぬようご自愛ください。
ふるさと朝倉では「ふるさと納税」も軌道に乗り、昨年は６～７件であったのが、現在２０００件を超える寄付が寄せられております。そのうち関西あさくら会関連では、４０名を越えているようです。皆様のご協力に感謝です。又、新秋月郷土館（仮称）の建設、旧朝倉農業高校跡地活用も、着実に進んでいる様でございます。
この度、関西福岡県人会のご好意により、県人会の記念すべき１００号会報に朝倉を取上げて頂き、朝倉のＰＲを行う事が出来ました。しかしその際、福岡県人会の方の中でも朝倉を良くご存じでない方々がおられ、朝倉のＰＲ不足を痛感した次第です。特集のための座談会終了後、県人会でも朝倉へ行って見たいと言う方もおられ、もっともっと朝倉のＰＲをする必要性を強く感じました。
また今年は終戦７０年の節目と言う事もあり、大刀洗平和記念館の山本館長さんの話を掲載しております。それに加え「頓田の森」の話しを思うにつけ、今更ながら平和を強く希求する次第です。
この平和は恒久的に子から孫へと受け継いでいかねばなりません。まだまだ我々のやるべき事はたくさんあると感じます。
会員の皆様、次回総会では大いにふるさと朝倉を語り合い、よりよい朝倉の為に出来る事を話し合いましょう。お会いできるのを楽しみにしております。

認識を深めて

関西福岡県人会会長　鍵本昌久

私は十年ほど前から、関西福岡県人会に関わって参りましたが、同郷の方々との出会いや共感、故郷への共通の想いや新たな認識など、意外性に富んだ思い掛けない楽しさを感じております。

この八月に発行された会報誌「関西と福岡」では、百号記念として、会員による「故郷朝倉を語る」座談会が組まれ、朝倉の歴史・文化・自然の魅力が語られました。
菜の花畑やハゼの並木道・三連水車の原風景、豊富な果実や湧水量県下一を誇る美肌の湯原鶴温泉、さらには歴史資産の宝庫である朝倉の今昔等大変興味深いものでありました。

今、県人会の一部有志の間で、とにかく一度朝倉を訪ねようとの話が出ております。

私自身、朝倉への認識を新にしたこの機会に、大己貴神社や秋月城趾を訪ね、原鶴温泉に浸かって、邪馬台国に繋がる悠久の歴史に想いを馳せたいと願っております。朝倉の認識を深める機会を得た私達が、関西あさくら会の皆さんと、福岡県の同郷の誼を通じ合いながら交流させて頂くことは、誠に楽しいことであります。

今後とも宜しくお願いします。

平成二十七年九月吉日

はじめまして

福岡県大阪事務所所長　石井和彦

関西あさくら会の皆さんお世話になっております。また、日ごろの熱心な活動お疲れ様です。実は、私の生まれは川向こうの「うきは」です。お袋は杷木町ですから、私には「あさくら」の血が半分流れています。
このようなことから、「あさくら」と聴くと何か分かりませんが懐かしく感じます。
特に、子供のころの思い出に、大きな志波カキをお腹いっぱいいただいたことや夏は筑後川での川遊びの毎日でありまして、今でも鮮明な記憶とし残っています。
今年４月に大阪に赴任し、吹田市の社宅マンションに一人暮らしで、社宅と事務所の往復で一日が終わっているような状況です。

こちらの生活にも少し慣れたので、休みの日の活動をもう少し広げようと考えているところです。　10月には京都の国立博物館で「琳派展」が開催される、これは行かなければ。他に何か良い催し物は、秋の紅葉はなどなど、現在検索中です。

最後になりますが、まだまだ不慣れなところも沢山ありますので、皆様のご指導をよろしくお願いします。また、関西あさくら会の益々の発展を祈念しています。

「朝倉に出てはや３年！」

㈱メタルアート　代表取締役　多田　修

弊社の子会社㈱メタルテックスの九州工場を、明石機械九州工場殿の敷地内に設置させて頂いてからほぼ３年が経とうとしています。その間当初の機械加工ラインに加え、一昨年精密鍛造ラインを追加し、目標の「鍛造から機械加工までの一貫ライン」のベースがほぼ完成したと思っています。現在は稼働率も安定し、朝倉市殿、明石機械殿の全面的なご支援のもと、順調に操業させて頂いています。従業員数も１７名となり、内１１名が朝倉に居を構えております。

さて、この３年間を振り返りまして、本社のある滋賀県から朝倉市に転籍したメンバーと話をしますと、朝倉（九州）の素晴らしい点は以下にあげるようなものだと思います。

1．　人質の良さ：コツコツとまじめに働き、協調性に優れる
2．　豊かな自然：山紫水明に恵まれ、温泉も近く、心身を癒してくれる
3．　食べ物がおいしい：肉も野菜も産地直送でおいしい。馬肉は絶品
4．　住みやすい：家賃も安く、治安も良い。高速も便利で車さえあれば、博多や熊本でも１Hで行ける。新幹線も利用可能

私も出張の折には、「筑前の小京都」の秋月を堪能し、数々のグルメも楽しませて頂いてすっかり朝倉ファンになりました、
本年度は朝倉市に「ふるさと納税」をさせて頂き、より朝倉が身近なものになればと思っております。

最後になりましたが、今後もさらに朝倉での事業を拡大すべく全力を尽くしてまいりますので、ご支援よろしくお願いいたします。　以上

関西あさくら会の皆さま、初めまして、

筑前町立大刀洗平和記念館の山本と申します。
　当館は平成２１年１０月に開館し、約６年が経とうとしております。開館以来来館者数は約８３万人に達し、同規模の記念館としては健闘しております。
　ご存知のように、東洋一と謳われ大正８年（１９１９）に作られた大刀洗飛行場があった甘木朝倉地区は戦時中軍都として栄え、甘木公園（丸山公園）には忠霊塔をはじめ多くの戦争記念碑が建っております。また、キリンビール工場は大刀洗飛行場の跡地に建設され、旧甘木中学校（現在消防署や農協がある場所）には大刀洗陸軍飛行学校甘木生徒隊があり、昭和１８年には全国から１４才～１６才の少年が約２０００名、翌１９年には約３５００名が操縦の基礎訓練を行った場所です。特攻で有名な鹿児島県の知覧は大刀洗飛行学校の知覧分教所として昭和１６年に作られた飛行場です。
　しかしながら、当然米軍の空襲を受ける事になり、昭和２０年３月２７日と３１日に合わせて１８０機のＢ２９の空襲を受け、多くの犠牲者を出しており、その中には１発の爆弾で３１人が亡くなった頓田地区の子供たちも含まれています。
　現在、当館は修学旅行で遠くは北海道からも見学に来られる施設になっており、関西地区からも多くの中学校が来館されています。しかしながら、まだまだ知名度が低く、全国区にすべく情報発信しながら来館者を増やすために日々努力しております。
今後とも関西あさくら会様のご支援とご協力を賜れば幸いでございます。どうぞよろしくお願い致します。

筑前町立大刀洗平和記念館　館長　山本　寛

当館をご訪問頂いた将棋の羽生名人にご説明する私です。

当館展示のゼロ戦→

朝倉商工会議所 西鉄バス停にベンチ寄贈　2015.8

朝倉商工会議所は、整備改修となった待合所にベンチ寄贈を行うことを決定し、11月4日に西日本鉄道株式会社を招き贈呈式を執り行った。甘木中央バスセンターの整備は一定の成果を上げることができました。
　朝倉商工会議所は、「人口減少・限界都市」という新たなテーマを見出し朝倉市の発展に寄与するため更なる活動を進めてまいります。

朝倉市ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）への再度のお願い

　朝倉市へのふるさと納税は、昨年（平成２6年）までは数件に過ぎなかったものが、今年は御礼品を充実した事もあって、6月以降２千件を超えたそうです。約半数は関東地方からのもので、関西は２割程です。
その内関西あさくら会関係は４0数件に達しました。
　今回、この会報と一緒に朝倉市からの「ふるさと納税パンフレット」を同封させて頂きますので、ご検討中の方は是非よろしくお願いします。

朝農跡地

　朝倉農業高等学校跡地活用については、平成２6年５月に「朝倉農業高等学校跡地活用基本計画」を策定し、緑をいかした市民の憩いの場やふれあいイベント広場を整備し、併せて総合的体育施設を建設する計画を進めています。都市公園は、都市計画法で道路・下水道とともに、都市施設として位置付けられているため、都市計画区域内で都市公園等の環境整備を推進する場合には、都市計画決定（変更）の手続きを行うことと定められています。
　お問い合わせは、総務部 総合政策課まで。

市庁舎整備

　市では、市役所本庁舎の整備について検討を行っています。本庁舎は、昭和４8年（1973年）に建設されて40年以上が経過し老朽化が進んでいます。そのことから、平成２6年に市役所本庁舎の耐震診断を実施しました。結果は、震度6以上の地震が発生すると倒壊または崩壊する危険性があることが分かりました。
　市では現在の耐震不足や老朽化などの様々な問題を解決し、利便性の向上や災害時の拠点機能等、今後の本庁舎の整備に関する検討を進めています。
　お問い合わせは、総務部 総合政策課まで。

○清流黄金川に生育するスイゼンジノリの保全の取り組みについて

朝倉市市民環境部環境課長　高木昌己（まさみ）

日本で唯一のスイゼンジノリの自生地である黄金川を保全するため、平成２６年５月２日に福岡県・朝倉市・黄金川を守る会の３者で「黄金川スイゼンジノリ保全協議会」が設立され、平成２６年度に採択された、環境省の生物多様性保全推進支援事業の実施主体として３ヵ年事業が展開されています。

平成２６年度においては、本事業の実施区間として、黄金川最上流水源地から下流の２００ｍ間を保全区間として設定し、水量と流速を確保するための配水管敷設及び仕切り弁の設置、浸透防止のための川床へのビニール施工を行うとともに、黄金川周辺の草刈や清掃活動などが行われました。

また、１０月には、グリーンウェーブ朝倉水源の森実行委員会と黄金川を守る会の共催で、オイスカ西日本研修センター参加による黄金川の清掃活動や、市内の中・高校生、オイスカ留学生による国際交流ワークショップによる交流会も開催されました。

「黄金川スイゼンジノリ保全協議会」では、平成２７年度も引き続き配水管の延長敷設を行うとともに、草刈や清掃活動などによるスイゼンジノリ生育に適した環境保全の取り組みを更に進めて行くこととなっており、昨年同様、グリーンウェーブ朝倉水源の森実行委員会と黄金川を守る会、オイスカ西日本研修センター参加による黄金川の清掃活動や、市内の中・高校生、オイスカ留学生が参加した国際交流ワークショップ交流も１０月１１日（日）に予定をされております。

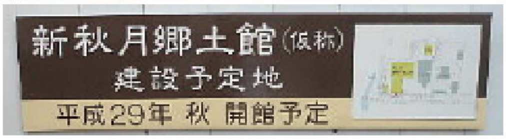
これらの活動と事業展開により、スイゼンジノリの生育も良好な傾向を示していると黄金川を守る会の方から伺っており、保全区域におけるスイゼンジノリの生育環境が改善しているものと考えています。

今後とも関係各位のご理解とご協力をよろしくお願いします。

新秋月郷土館（仮称）の建設について

.　朝倉市は現在、平成29年秋オープン予定の「新秋月郷土館（仮称）」の建設を行っています。起工式に先立ち埋蔵文化財の調査も行われ、平成27年7月から基礎工事に入りました。平成29年秋のオープンに向け、工事が進められています。開館までのスケジュールや詳細は朝倉市のHPで確認してください。

尚、一般公募（平成27年8月締切）により決まった新名称も間もなくHPで発表されます。



平成27年8月18日（火）　建設工事現場の様子
現在基礎工事中。

訃報

第十四代秋月黒田家当主 黒田長榮氏ご逝去

平成二十七年七月十九日未明、九十二歳の長寿を閉じられました。葬儀は出雲大社東京分祀宮よりしめやかに神式で執り行われました。

茲に哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

長榮氏は鎧揃えにもよく参加され秋月の町民と親しく交流を重ねておられました。なお、黒田家は十五代長幹氏（４６歳）が継承されました。

【鎧揃えとは、相馬藩（現福島県相馬市）の「馬揃え」、土佐藩（高知県高知市）の「旗揃え」と並び「天下三揃え」と称される勇敢な行事。初代藩主黒田長興公が島原の乱に出陣前、正月三日に鎧揃え（軍事練習）を執り行った事に由来します】

関西福岡県人会･会報誌に「朝倉特集！」

このたび、関西福岡県人会の１００号記念会報誌に我らがふるさと朝倉の特集を組んで頂き、５月２９日、大阪市北区堂島の電気ビルにおいて座談会が催されました。酒井会長を始め関西在住の５人に、朝倉市から来阪頂いた朝倉市商工観光課石井清治課長、元朝倉市交流コーディネートセンターの武井善昭所長、あさくら観光協会の井上善博会長の３人を加え、福岡県人会鍵本会長、山口広報委員長、鈴木広報副委員長、小山広報委員（司会）に対し大いに故郷朝倉の魅力をアピールしました。皆さんあまり朝倉についてはご存じない部分も多く、「へぇー」とか「ほうそうですか」と言った声も聞かれました。まだまだ朝倉についてはＰＲが大いに必要だと感じました。しかし座談会が終わって、鍵本会長は「朝倉に行ってみたくなりました」と仰っていたので、良い機会をあたえて貰ったと思います。これを機にもっと朝倉について色んな方法で情報発信すべきだと痛感した座談会でした。（関西あさくら会井上記）

関西と福岡　2015年(平成27年)8月26日

懐かしかねへ
故郷
VOL.2 朝倉

語りつくそう故郷の魅力
朝倉は歴史・文化・自然の魅力満載

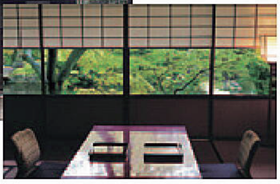
新年号からスタートした故郷座談会。今回は朝倉出身で関西在住の5人と、朝倉市から来阪していただいた3人の合計8人で、朝倉の魅力について語り合いました。

この座談会への、関西あさくら会関係からの出席者は以下の通りです。
内田健彦名誉会長
酒井康隆会長
北川俊光関西大学名誉教授
近藤孝「風雅」代表
井上修一理事
またこの会報誌の特集全文は、関西あさくら会ＨＰの「お知らせ」のコーナーに転載しています。是非ご覧下さい。福岡県人会の皆様、当日は大変お世話になりました。今後とも宜しくお願いします。

写真は座談会の様子と、座談会後の懇親会の模様です。
懇親会場となった電気ビルのラウンジに何と朝倉出身の女性がおられ、一同その奇遇に驚きました。その女性曰く「いやぁ一懐かしい言葉が飛び交っていたのでびっくりしました」。

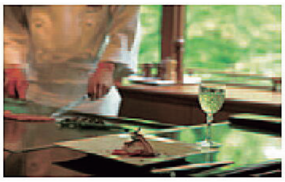
左、井上朝倉観光協会会長、鈴木福岡県人会広報副委員長と、朝倉出身の女性（匿名希望）

旬の味覚をお届けする4つのレストランと多彩なバンケットルーム
パーティーに是非ご利用下さい



料亭 淀川邸

ゲストハウス 桜苑「庵 -ann-」



同窓会プラン

6,000円～（ビュッフェ料理）
ご用意いたします
宴会場ご利用のプランとなります。
期間：～2016年11月30日まで

★特典★ 「関西あさくら会の広告を見た」とご予約で
通常2時間→3時間ご利用いただけます

TAIKO-EN 太閤園
〒534-0026 大阪市都島区網島町9-10
お問い合わせ・ご予約 06-6356-1117

第7回 関西あさくら会・歴史ウォーク　ご報告

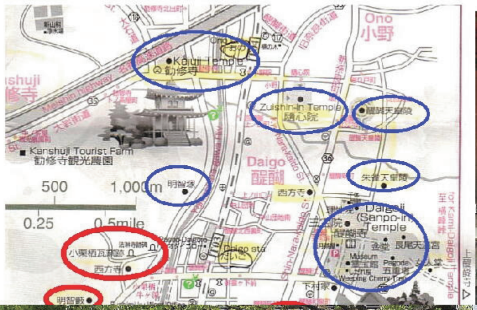
第７回関西あさくら会歴史ウォーク　は　**花は散ったけれども、太閤花見の醍醐寺近辺を探訪する**　と題して　2015年5月30日（土曜日）に、京都市の伏見区醍醐付近で行いました。京阪線「三条京阪」駅前高山彦九郎皇居遙拝像の前に集合して、以下の要領で一日京都醍醐の歴史に想いを馳せました。

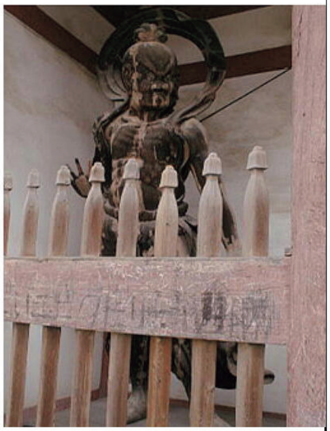
★見学旧跡　　三条京阪より京都市営地下鉄「東西線」「小野」まで。
醍醐天皇ゆかりの寺「勧修寺」。小野小町ゆかりの寺「随心院」。　醍醐天皇後山科陵・朱雀天皇醍醐陵。理性院・三宝院・長尾天満宮。　醍醐寺（金堂・五重塔・女人塔・奥醍醐）　　－　**昼食**　－
明智塚・法琳寺跡碑・明智藪（明智光秀が討たれたところ）「平家物語悲劇の主人公」平重衡の墓。「栢（かや）の杜」遺跡。（醍醐寺別院八角堂の跡）平家物語ゆかりの阿波内侍の寺「一言寺」。かやの木不動「善願寺」→「醍醐駅」へ。　東西線にて「三条京阪」へ。　三条にて反省会・**解散**

★弁当・雨具類は各自ご準備下さい。付近に食堂はありません.

★参加連絡　参加・不参加を幹事までお知らせ下さい。幹事：井上（090-6666-9308　himiko@capricorn.zaq.jp

以下の写真はその時の模様（一部）です。全容は「関西あさくら会」のＨＰ（イベント）に収録されています。



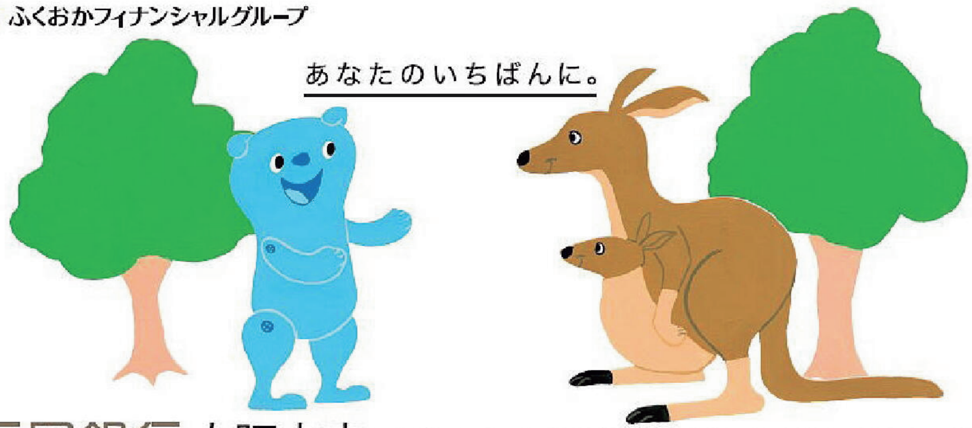


関西あさくら会・ホームページ　について

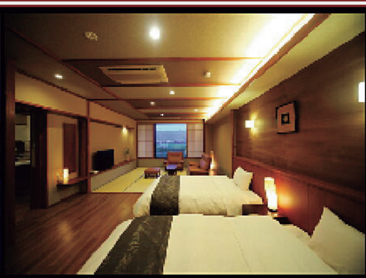
関西あさくら会ＨＰは、http://www.inoues.net/asakura/ のアドレスにあります。
おかげさまで現在訪問者カウンターは1,000を越えましたが、まだまだ会員の皆様に周知されているとは言いがたいようです。
MENUは、会則から会員紹介に始まって、これまでに行われた総会・懇親会の模様や、歴史ウォーク・各種講演会・舞台見学などのイベント紹介と報告、また広報誌「あさくら」からの、地元朝倉の情報を転載するなど、関西在住の皆様にふるさと朝倉での出来 事をお伝えしようとしています。
更に、「朝倉について」のコーナーでは、朝倉に関るY-TUBEでの映像へリンクしています。朝倉の街の様子や、古処山へのドライブ、三連水車の回っている様子などが動画でご覧頂けます。懐かしい故郷の映像で、しばしバーチャル帰省雰囲気に浸ってはいかがでしょうか。また故郷の物品をご購入頂ける「関西あさくら会商店」も覗いてみてください。懐かしい故郷の味を関西から注文できます。是非一度アクセスしてみて下さい。なお、検索する場合は「関西あさくら会HP」と必ずHPを付けてください。お待ちしています。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。



福岡銀行大阪支店　大阪市中央区備後町3丁目6-2　TEL:06-6261-6951



ダブル美肌の湯　原鶴温泉

ほどあいの宿

六峰舘

とうとうと流れる筑後川　ここ原鶴温泉　六峰舘で
恵まれた自然に抱かれた静寂を存分に楽しむ空間

2015年リニューアル
内湯付き客室2室完成

〒838-1514
福岡県朝倉市杷木久喜宮1840
TEL：0946-62-1047
FAX：0946-62-1992
WEB：http://www.roppo.jp
Mail：info@roppo.jp

ニッポー株式会社会長
朝倉市観光親善大使
関西あさくら会名誉会長
内田健彦

ニッポー株式会社

九州工場　福岡県朝倉市小田 1134-1
TEL0946-26-0191 FAX0946-21-1935

本社工場　大阪府大東市氷野 2-3-7
TEL072-870-8866(代) FAX072-872-3331

関東工場　埼玉県加須市新井新田 50 番地
TEL0480-72-1113 FAX0480-72-3222

海外工場　シンガポール工場　中国上海工場

本社工場

関西あさくら会理事の

井上修一氏は、現在歴史雑誌「季刊邪馬台国」に、「世界遺跡めぐり」という紀行文を連載中です。

氏はこれまでに、英国のストーンヘンジ、イタリアのポンペイ、コロッセオ、中国の兵馬俑、フランスのクロマニヨン人の故郷、韓国の金海貝塚等々を訪問し、その歴史探訪記を同誌に連載されています。

次回は今年の6月に行かれたドイツのネアンデルタール人の故郷、ケルンだそうです。次回号（第127号）は11月初旬に紀伊國屋、ジュンク堂などの大型書店で発売されるそうですので、歴史や遺跡にご興味のある方は是非お読みください。

古代史の総合雑誌
季刊邪馬台国編集委員会

季刊 邪馬台国

第127号（2015年11月）
好評発売中 1,350円

考古学から観た
邪馬台国大和説への疑問（2）　関川尚功

●時事古論●
わが国最古の青銅鏡「多鈕鏡」　安本美典

●総力特集　奴国の時代　第1弾
奴国の時代　編集部
ふたつの「奴国」を推理する　常松幹雄
玖須遺跡群の近年の調査成果について　森井千賀子
奴国と金印の時代をモノ語る
考古資料が一堂に集結！　森本幹彦

●新連載●
物部氏と尾張氏の系譜　志村裕子
考古学入門
倭人伝入門　澤田康夫

〈連載中〉
世界遺産巡り（連載第9回）
ネアンデルタール人の故郷　井上修一
ブッダへの道（連載第13回）
～法顕が見た五世紀初頭のアジア～　河村哲夫

■好評発売中■
奥野正男著作集（全五巻）
I 邪馬台国はここだ　定価（3818円+税）
II 邪馬台国の鏡　定価（3819円+税）
III 邪馬台国の東遷　定価（3819円+税）
IV 騎馬民族の来た道　定価（3800円+税）
V 旧石器捏造　定価（3800円+税）

〒八一二－〇〇四四　福岡市博多区千代三－二－一
TEL〇九二－六四三－七〇七五
FAX〇九二－六四三－七〇九五
梓書院

第７回関西あさくら会総会・懇親会のご案内

第７回関西あさくら会の総会・懇親会は以下の要領で開催します。
会員の皆様は勿論、多くの皆様に、お気軽にご参加頂きます様ご案内申し上げます。

日　時：　11月6日　16:00より受付、16:30開場　**総会17:00開始**

会　費：　9,000円（7,000円＋年会費2，000円）

場　所：　太閤園（大阪市都島区網島町9-10）JR東西線大阪城北詰駅より、徒歩1分　（地図参照）

当日式次第（予定）

総会・・・　ご来賓挨拶・年間活動報告・会計報告・監査報告

懇親会・・・挨拶・ビンゴゲーム・ふるさと合唱・万歳三唱

二次会・・・カラオケ他

他、朝倉より持参頂いたふるさと土産販売（棒飴、川茸のり、焼酎他）を予定しています

ここでの写真は昨年度、第六回総会・懇親会の様子です。二次会ではカラオケも唄いました。

お知らせ

関西あさくら会一般会員の年会費は2,000円となっております。総会にご出席出来ない方で、年会費をお支払い頂ける方は下記口座までお振り込み頂きますようお願い申し上げます。当会も経済的には非常に緊迫した状態にあり、皆様のお力添えをお待ち申しあげております。　会計担当

振込先
<ゆうちょ銀行>
口座名：関西あさくら会
口座番号：00960-6-300511

お詫び　第八号で「塚本勝人様」のお名前が「塚本勝一様」となっておりました。深くお詫びして訂正させて頂きます。

編集後記　第九号をお届けします。この会報は BACK NUNBER を含めＨＰにもありますので今までの会報はそちらでご覧下さい。今回は福岡県人会誌にも朝倉を取り上げて頂き、その部分もＨＰの「お知らせ」コーナーに収録されています。今後ともよりよい会報誌を目指して鋭意努力してまいる所存ですが、皆様からの投稿もお待ちしております。どしどし投稿をお寄せください。
宜しくお願いします。himiko@capricorn.zaq.jp　まで。　2015.9.20　会報編集人